



大雪山山情報

層雲峡ビジターセンター

2014年07月16日 天気 晴～濃霧（黒岳） 最低15℃/最高25℃（層雲峡）

コース：黒岳



マルバシモツケ



ハクセンナズナ



ミヤマアキノキリンソウ



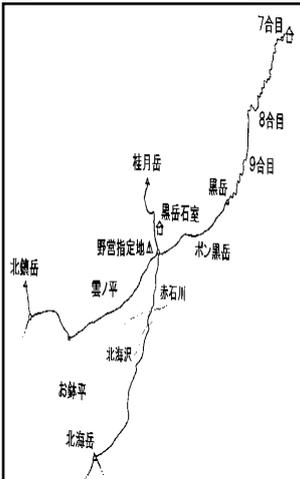
ウメバチソウ



イワギキョウ



ミヤマリンドウ



【七合目】ウコンウツギ、ミヤマキンボウゲ 【八合目】エゾイチゲ、ウコンウツギ、ミヤマキンボウゲ、ヤマブキシヨウマ、チシマノキンバイソウ 【九合目】ウコンウツギ、ハクサンチドリ、チシマノキンバイソウ、トカチフクロ、カラマツソウ、エゾヒメクワガタ、タカネスイバ、マルバシモツケ、ミヤマキンボウゲ、ウメバチソウ 【頂上石室周辺】ミヤマキンボウゲ、コマクサ、チングルマ、エゾツガザクラ、ミヤマキンバイ、チシマキンレイカ、エゾコザクラ、エゾイワツメクサ、ハクサンボウフウ、エゾツツジ、キバナシャクナゲ、イワブクロ、イワギキョウ、ミヤマリンドウ他



①黒岳七合目



②黒岳八合目



③黒岳九合目



④黒岳石室周辺

①標柱を過ぎてから、約 2mの雪渓も下山時消雪。②雪渓は消雪。チシマノキンバイソウ等植物も賑やかになってきた。③八合目上部から頂上直下まで、ウコンウツギがさらに拡がってきたが、萎れかけも目立ってきた。九合目周辺からは、上記の開花情報とともに花数が前回情報時より増えてきた。④エゾツツジが広範囲に拡がっており見頃。*雪渓は消雪。雪どけとともに登山道が「ぐちゃぐちゃ道」で歩きづらくなっている場所も有。ストック・スパッツ・鳴り物は必須です。*八合目周辺からは花の黒岳となってきた。特に、近年にないほど「ウコンウツギ」の拡がりには広範囲。エゾツツジも、さらにこれから範囲を拡げ絨毯(じゅうたん)の様相もあとわずかです。



⑤雲の平周辺



⑥美ヶ原周辺



⑦北鎮岳分岐下



⑧赤石川

⑤キバナシャクナゲが群落を形成していたが、その約 8 割が萎れてきた。また、先に開花していたチングルマ等は終花となってきた。変わって別場所で、チングルマやエゾツガザクラ、ミヤマキンバイやエゾコザクラの群落はあるものの、全体的には終盤の様相。⑥雪どけ場から、チングルマ・エゾツガザクラ等の群落が出始め。⑦距離にして約 40m、悪天時などでの雪面の凍りつきや視界不良時の道迷いに要注意。下りは慎重に。⑧雪が落ち、蛇カゴが全て露出。*今年のこの周辺は、天候等の影響で植物「開終花」不安定。